

「ユネスコスクール研修会：ESD と地球市民教育」

ー地球市民アイデンティティの形成に向けたユネスコスクールの新たな展望ー

(文部科学省「平成28年度 日本/ユネスコ パートナーシップ事業」)

主催：玉川大学教育学部

後援（予定）：ASPUnivNet、ユネスコ・アジア文化センター、日本ユネスコ協会連盟



2016年11月26日（土）14:00～18:00

会場：玉川大学 University Concert Hall 2016 106 教室

ESD（持続可能な開発のための教育）の展開を受けたユネスコの新たな教育イニシアティブとして地球市民教育（GCED: Global Citizenship Education）が注目されています。2013年にユネスコ主導の国連プログラムとして発足した「地球市民教育」は、多文化化する現代社会において文化的背景の異なる人々との共生およびグローバルな諸問題への当事者意識と共生的解決への行動力を育成する教育理念として、世界各地で理論的、実践的取り組みが進んでいます。

「地球はわれらが故郷なり」という地球市民教育を創設当初より建学の理念に掲げる玉川大学において、これまで近隣自治体のユネスコスクールとの間に ESD 教員研修を中心に構築してきた連携を生かし、ESD 実践の新たな視点としての「地球市民教育」の意義と学校現場における展開可能性を検討するユネスコスクール研修会を企画することにいたしました。青少年の心の中にグローバル時代の要請に即した人格発達を支えるような地球市民性への心性を養うために、地球市民教育の諸課題をふまえた指導のできる教員および指導者の養成を目標にした 「ユネスコスクール研修会：ESD と地球市民教育」を開催いたします。皆さまの積極的なご参加をお待ち申し上げます。

<プログラム>

14:00	開会式 ごあいさつ 小原芳明 (玉川大学学長、玉川学園理事長) 祝辞 森本浩一 (文部科学省 国際統括官) (メッセージ代読) 祝辞 野口昇 (公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟 理事長)
14:30	基調講演 Utak Chung ウタク・チュン (APCEIU ユネスコ・アジア太平洋国際理解教育研究所 所長) 「地球市民教育とユネスコスクール」
15:30	パネルディスカッション 「学校現場で ESD と地球市民教育をどう推進してゆくか？」 パネラー ウタク・チュン (APCEIU ユネスコ・アジア太平洋国際理解教育研究所 所長) 佐藤真久 (東京都市大学 環境学部 教授) 松倉紗野香 (上尾市立東中学校 グローバルシティズンシップ科 研究主任) 司会 小林亮 (玉川大学 教育学部 教授)
16:30	大学生およびフロアーとのワークショップ ファシリテーター：松倉紗野香 玉川大学ユネスコクラブ、奈良教育大学ユネスコクラブ、広島大学ユネスコクラブ 慶應大学ユネスコクラブ、ICUユネスコクラブ
17:30	閉会式 講評 渡辺一雄 (公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター 参与) 閉会の言葉 近藤洋子 (玉川大学 教育学部長)

<http://unesco-school-tama.jp/>

「ユネスコスクール研修会：ESDと地球市民教育」

申込用紙（締切 2016 年 11 月 23 日）

本ユネスコスクール研修会についてのお問い合わせは以下にご連絡下さい。お申込みは 2016 年 11 月 23 日（水）までに、この申込用紙を使って FAX をお送り頂くか、電子メールにてご連絡下さい。

メール送信先：makoto@edu.tamagawa.ac.jp（玉川大学ユネスコスクール担当）

FAX 送信先：042-710-1171（玉川大学ユネスコスクール担当）

申 込 票	
参加者氏名	
所属団体名（学校名）	
御住所	〒
連絡先	電話： FAX： 携帯： メール：
※ 研修会終了後、「KEYAKI 食堂」で懇親会を行います（会費 3,000 円 当日受付時精算）。	
懇親会： 参加 不参加	
※ 同じ団体（学校）から複数の参加者がある場合は、以下に他の参加者氏名をお書き下さい。	
参加者氏名 2	懇親会： 参加 不参加
参加者氏名 3	懇親会： 参加 不参加
参加者氏名 4	懇親会： 参加 不参加
*数日中に受理通知が届かない場合はお問い合わせ下さい。	

♥みなさまのご参加を心より歓迎いたします。♥